

第3章 会津美里町の目指す教育のすがた

I 基本理念

学びあい ころ豊かでたくましい 未来を拓く
人づくり

人づくりはまちづくりのすべての基本です。

「未来を拓く」

今をよりよく生きることが、豊かな未来につながります。

「未来を拓く」とは、人口減少や少子高齢化、社会のグローバル化の進展など、社会状況が大きく変化する中、自立と共生により、自らの未来を切り拓いていくことを意味します。

地域社会にとっても、将来を担う人材の育成は、真に豊かな未来を創り上げる基盤になります。

「ころ豊かでたくましい」

豊かな人生を送ることは、町民だれもの願いです。

「ころ豊かでたくましい」とは、豊かな人間性、社会性、社会生活を送る上で必要とされる道徳心を持ち、お互いに助け合いながら、力強く自分の人生を切り拓いていくための「主体的な学び」「強い心」「健康な体」を持つことを表します。

「学びあい」

他の人とのかかわりの中で学ぶことを大切にします。

「学びあい」とは、町民一人ひとりの「学び」が、町民相互の交流、他の人とのかかわり、家族との交流の中で、いろいろな視点から学びを深めるなどして、生涯にわたって、主体的に、より良く生きるために学ぶことを表します。

Ⅱ 基本目標

基本理念「学びあい ころ豊かでたくましい 未来を拓く 人づくり」の実現のため、子ども教育、生涯学習、生涯スポーツ、地域文化の4つの分野ごとに基本目標を設定し、その目標達成に向け各種施策を展開します。

1 知・徳・体のバランスのとれた「美里っこ」の育成

「確かな学力」・「豊かな心」・「健やかな体」をバランスよく育て、夢を育み、お互いを尊重し、ともに助け合いながらたくましく自らの未来を拓いていく「美里っこ」を育てます。

また、安心して子どもが育てられるよう子育て支援の充実に努めます。

2 生涯にわたって積極的に学べる環境づくり

一人ひとりが、自分のニーズやライフスタイルに合わせて、他の人とのかわりの中で積極的に様々な学習や体験ができる環境を整備します。

3 生涯スポーツに親しめる環境づくり

スポーツ・レクリエーション活動を通し健康づくりや交流を促進し、積極的にスポーツに親しめる環境を整備します。

4 文化財の保存・活用と地域文化の継承

地域に残された多くの貴重な文化財の保存・活用を図るとともに、地域伝統文化への愛着心を醸成し、後継者の育成を進めます。